

★HP限定★よつばだより
セーフティ教室へ
行ってきました!



9月6日に行われました、セーフティ教室のレポートです。
福生警察署の方が、講師としてお見えになりました。

【小・中学部】「いかのおすし」で、毎日安全!

まずはみんなで「いかのおすし」の動画を鑑賞。
歌に合わせて、知らない人に、ついていけないことを学んだ上で
小学部・中学部から代表して4名の児童生徒が、
実際に知らない人に話しかけたら…とシミュレーションに挑戦!

しっかりと相手との距離をとり、すぐに逃げたり
「たすけてー!」と大きな声を出して助けを求めたりと
みんな、しっかり「いかのおすし」を実践していました。
(距離は4~6メートルとると逃げられるそうです)

また、ちょっと連れていかれそうになった生徒がいると
「がんばれー!」「にげてー!」と応援の声も。
笑いあり、拍手ありの授業となりました。

最後はみんなで、助けを求める大きな声を出す練習も。
体育館に響き渡る声を出すことができました。
みんな最後まで椅子に座って、真剣に聞いていましたよ。

ご家庭でもぜひ、あらためて「いかのおすし」について
お子様とおはなしをしてみたいはいかがでしょうか。



イカをクリックすると
実際に使われた
「いかのおすし」動画が流れます

知らないひとには
ついて「いか」ない!



【高等部】 正しくつかおう!インターネット

動画を見ながら、インターネットの正しい使い方を学びました。



1. 自分を撮影した画像を、知らない人に送らない

コミュニティサイトやオンラインゲームなどで知り合った人に
言われるがまま、自分の画像や名前を教えてしまう事件が起こっています。

- 会ったことのない人・身元が分からない人に、自分の情報を伝えないこと。
- フィルタリング(有害なサイトや違法サイトへのアクセスを防ぐ機能・サービス)の有効活用をしましょう。

2. 自分の言葉が他人を傷つけないか、いったん考えてみよう

LINEなどのチャットで、そんなつもりはないのに、相手を傷つけてしまうことがあります。

例) ● 「あの映画、面白くない」

→ 本当は、「あの映画は、面白そうだよね!」と伝えたかったのに
「面白くない?」と「?」をつけなかったことで、相手に悪印象を持たれてしまうことも…

● 「なんでいくの」

→ 「電車か、自転車か…どうやって集合場所まで行く?」と聞いたかったのに、
「どうして行くんだ」と強く責められているように思ってしまうこともあります。

「この言葉で伝わるかな?」と送る前に考えてみましょう。

また、言葉を受け取る側も、本当に意味が合っているか確認しましょう。

3. IDやパスワードの使い方

友達のIDやパスワードを覗いて、アカウントを乗っ取ってしまうのは犯罪です。

また、IDやパスワードは誕生日・住所・名前などは避けて、他の人には教えないように
しっかりと管理をしましょう。

こまったら
警察・学校の先生
保護者にすぐ相談を!



【意見交換会】

セーフティ教室のあとは、福生警察署の方と意見交換会をしました。

前述のインターネット犯罪もそうですが夜の補導件数も増えています。知らない間に、さまざまな犯罪に巻き込まれていることも…日頃から、子どもたちとコミュニケーションをとってこまったときに、相談しやすい環境を整えることが、犯罪防止につながるのかもしれないね。

また、ひとりで帰宅する児童生徒へのアドバイスとして

- 家のカギは、目立つところに持たせない
- カギを開けるときに、周りに誰かいないか確認する
- 入るときに「〇〇さん（おとうさんやおかあさんなど）、ただいま!」など、だれかが家の中にいるアピールをすることで不審者の侵入を防ぐこともあるそうです。



子どもたちの頑張りに
触れられる貴重な機会です!
ぜひ来年
参加してみたいかがでしようか?

